

平成 27 年 8 月 14 日

鹿児島大学病院で耳下腺腫瘍に対する MRI 検査を受けた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院放射線科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録や MR 検査画像等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

耳下腺腫瘍の良悪性鑑別における拡散テンソル画像の有用性に関する検討（後ろ向き観察研究）

【研究機関】

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線診療センター 放射線科

【研究責任者】

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線診療センター 放射線科 助教 内匠 浩二

【研究の目的】

耳下腺腫瘍の精査目的に MRI 検査が行われますが、その検査において造影ダイナミック撮像や拡散強調像を利用した ADC 値の測定を行うは耳下腺腫瘍の良悪性の鑑別に有用とされています。しかし、いまだ耳下腺腫瘍の術前画像診断において良悪性の鑑別が困難な症

例が多数存在しています。今回、拡散テンソル撮像を用いて拡散強調画像作成や ADC 値の測定を行う際に同時に測定可能な FA 値は組織内の異方性を反映した画像としてその有用性が報告されています。本研究の目的は、耳下腺腫瘍において FA 値の測定が良悪性の鑑別に有用かどうかを明らかにすることを目的としています。

【研究の方法】

MRI 検査にて撮像された拡散強調画像から得られる FA 値を測定し、その耳下腺腫瘍に対する良悪性の診断能を検討します。本研究の総研究期間は 2 年間（平成 29 年 7 月 31 日まで）を予定しています。

●対象になる患者さん

平成 19 年 9 月 1 日から平成 27 年 7 月 31 日までに鹿児島大学医学部・歯学部附属病院放射線科にて、耳下腺腫瘍の精査目的に MRI 検査が施行され、組織学的に診断が得られた方を対象にしています。

●利用する情報

耳下腺の MR 画像を用いて、腫瘍の造影効果や ADC・FA 値を測定し、組織学的診断との関連性を後ろ向きに評価します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

本研究のデータ解析に関する費用は鹿児島大学放射線診断治療学

の研究費で実施し、研究に参加頂く患者さんの負担はありません。
また、企業等からの寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生
しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご
連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術
発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族
からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があ
ります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 放射線診療センター 放射線科

助教 内匠 浩二

電話 099-275-5417 FAX 099-265-1106